

一般社団法人 佐賀青年会議所

2022年度2月理事会

日 時 2022年 2月 2日 (月)

時 間 19:30~21:30

場 所 WEB (Z o o m)

1. 開会の辞

副理事長 園田耕太郎 君

2. JCI Creed 唱和

会員拡大・研修委員会 委員長 田中 徳晃 君

3. JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和

まちづくり委員会 委員長 蒲原 伸矢 君

4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和及び佐賀青年会議所活動指針唱和

国際・交流委員会 委員長 古賀 智博 君

5. 議事録作成人及び署名人の指名

理事長 島内 陽輔 君

議事録作成人 総務・広報委員会 委員長 古賀 修平 君

署名人 国際・交流委員会 委員長 古賀 智博 君

ビジネス・防災対策委員会 委員長 飯窪 壽久 君

6. 前回議事録の承認

7. 理事長挨拶

理事長 島内 陽輔 君

皆さんこんばんは。まずは2回目理事会の開催にあたり、総務・広報委員会の皆さま、WEB 開催の設営まことにありがとうございます。先月より今月にかけ、まず1月総会・新年会を開催いたしました。直前でコロナが蔓延してしまったこともあり、WEB 開催に切り替えましたが、それでも前向きにしっかり準備を進めてくれた古賀(修)委員長、飯窪委員長、まことにありがとうございました。

新年会での理事長としてダンスの後に挨拶するということは、ある意味挑戦でした。ダンスを踊った後に挨拶というのは、非常にきついので、その点は報告で挙げて頂ければと思います。何事もなく、総会・新年会開催できたことは本当に良かったと思います。ありがとうございました。

そしてその1週間後に京都会議があり、私は現地には行くことが出来ませんでしたが、WEBにて理事会・総会に参加させて頂きました。日本JCの理事会に参加するのは、正直私も初めてでしたが、審議が無駄なく進行しており、とても勉強になりました。YouTubeでの配信も行われているはずですので、興味のある方はぜひ視聴頂いて、今後の佐賀JCの運営に活かして頂ければと思います。

また、今年度の中島会頭の挨拶ですが、おそらく30分ほどお話をされていましたが、中島会頭の熱い想いがWEB越しに伝わって参りました。見られていない方はぜひ一度見てください。きっと刺激を受けることが出来ると思います。

また、1月以降、当て職での活動が多くありましたが、このコロナ禍において2・3件中止になってしまいました。私としては非常に残念でした。それぞれの当て職で、やはり為になることが沢山あります。その中で参加したまちづくり関係の当て職での内容については、副理事長、溝口室長に共有させて頂いております。

コロナ禍において満足な活動ができず、会員のモチベーション低下につながるのではないかと、先日正・副メンバーで話し合いを行いました。専務が西九州大学の先生とつながりがあるのですが、コロナ禍で学生アルバイトの求人も減っており、生活に困っている学生が沢山うまれているということをお聞きしました。こういった状況下で、我々に何ができるかを考えて、西九州大学の学生に対する支援を行おうという事になりました。有志ではありますが、一人1,000円ずつ集めて、フードバンク的に支援を実施できればと考えています。詳細については後ほど専務より報告があると思います。将来を担う学生を支援するため、ぜひとも皆さんご協力よろしくお願ひいたします。

結びになりますが、コロナ禍において塞ぎ込むのではなく、しっかりと前を向いて、事業構築していくことを祈念申し上げまして、私からの挨拶とさせて頂きます。本日も一日どうぞよろしくお願ひいたします。

8. 直前理事長挨拶

直前理事長 古川 健太郎 君

皆さん、こんばんは。昨年同様、コロナの蔓延により、事業がやりづらい状況になってしまったこと、非常に残念に感じております。そのような中、1月総会・新年会と、出来るうる最大限の形で開催できたのではないかと感じております。また、京都会議においても、本当は皆さんと京都に行き現地で会議に参加したかったのですが、それが叶わず非常に残念です。先ほど理事長の話にもありましたが、なかなかメンバーの気持ちが事業に向くにくい状況になっていますので、メンバー一丸となってできる事業を、目標を共有して今できることをやって行っていただきたいと思います。

最後に私の地元の小城市では、これから市議会議員選挙にて慌ただしくなってまいります。現役メンバーの松並常任理事も出馬されますので、小城市民でない方も含めて、ぜひ松並常務理事を応援してください。簡単ではございますが、私からの挨拶とさせて頂きます。本日も一日よろしくお願ひいたします。

9. 出席者の確認

総務・広報委員会 委員長 古賀 修平 君

理事長	島内 陽輔 君	出席
直前理事長	古川 健太郎君	出席
特別顧問	江崎 正徳 君	欠席
副理事長	園田耕太郎 君	出席

副理事長	山口 寛彰 君	出席
副理事長	西村 誠剛 君	出席
副理事長	岩永 清邦 君	出席
専務理事	渡邊 雅夫 君	出席
監事	光吉 勝助 君	欠席
監事	井内 政徳 君	出席
顧問	兵働 将崇 君	出席
顧問	吉村 篤 君	出席
常務理事	松並 陽一 君	出席
室長	畠中 隆嘉 君	出席
室長	溝口 貴将 君	出席
室長	久保 隆佳 君	出席
室長	船津 和弥 君	出席
室長	森 公照 君	出席
財政局長	片岡清治郎 君	出席
事務局長	菱岡 英貴 君	欠席
出向理事	古賀 久達 君	出席
委員長	田中 徳晃 君	出席
委員長	蒲原 伸矢 君	出席
委員長	古賀 智博 君	出席
委員長	飯筈 壽久 君	出席
委員長	古賀 修平 君	出席

《オブザーバー紹介》

ビジネス・防災対策委員会 運営幹事 井手 崇人 君

10. 議長選出

理事長 島内 陽輔 君

11. 当日議題の採択

理事長 島内 陽輔 君

【審議事項】

■ 第1号議案 2022年度 新入会員の仮会員承認の件

総務・広報委員会

渡邊専務理事より説明

新入会員6名の情報につき、古賀委員長より説明

【溝口室長】

最終学歴・学校名の記載がありませんが、どうなっていますか。質問です。

【古賀委員長】

ご質問ありがとうございます。こちらの点、最終学歴お伺いは出来ておりますが、書類の記載には至っていない状況です。こちらについては早急に解消していきたいと思います。

【島内理事長】

古賀委員長は書類に追記をした後に、理事メンバーに回覧するようお願いします。

【古賀委員長】

先ほどの溝口室長のご質問回答に対する補足です。学校名は失念しておりますが、佐賀市内の中学校卒業が最終学歴となります。

全会一致で可決承認

■ 第2号議案 古賀 酵治 君 退会承認の件

総務・広報委員会

渡邊専務理事より説明

古賀委員長より説明

渡邊専務より、専務自身からも慰留を図ったが、所属企業の経営判断により退会に至った旨説明。

全会一致で可決承認

■ 第3号議案 2022年度 3月例会開催計画(案)承認の件

国際・交流委員会

西村副理事長より説明

古賀委員長より説明

全会一致で可決承認

【島内理事長】

古賀委員長より意気込みを一言お願いします。

【古賀委員長】

審議の方ありがとうございました。在留外国人の方と交流をする手法を皆さんと学んで、より良い地域を創る、そういった例会にしたいと思います。ありがとうございました。

【協議事項】

■ 第1号議案 2022年度 4月例会開催計画(案)について

まちづくり委員会

溝口室長より説明

蒲原委員長より説明

フォント・リンク等修正しています。また、講演後の質疑応答ですが、講師の方と理事長と私の対談方式という形に変更、その後参加者からの質問を受け付ける流れに変更しております。

【吉村顧問】

対談形式はWEB開催時のみ行うのでしょうか。質問です。

【蒲原委員長】

吉村顧問、ありがとうございます。リアル開催時も対談形式で実施したいと考えております。

【吉村顧問】

それであれば2番・4番のところを修正してください。また、タイムスケジュールも対談形式と分かりやすいように変更をお願いします。

【蒲原委員長】

吉村顧問、ありがとうございます。修正いたします。

【吉村顧問】

グループディスカッションと書いてある部分あるが、実施しないと思うので修正をお願いします。また、ハイブリッド開催時に、会場にて参加するメンバーは、委員会メンバー・担当ライン・理事長となっていますが、開会宣言、閉会宣言、直前理事長挨拶はWEBで実施するのか等の、詳細な記載をお願いします。

【蒲原委員長】

吉村顧問、ありがとうございます。追記し、修正いたします。

【渡邊専務理事】

先ほど蒲原委員長がおっしゃられた4人の対談方式のところが、議案の具体的な手法のところに反映されていません。対応した場合はしっかりと記載をお願いします。

口頭では対談形式にすることでしたが、対談の場で具体的に何のテーマで、何をどのように話すのか、理事長が何を話すのか、蒲原委員長が何を質問するのか、蒲原委員長がメンバーに一年を通して何をお願いしたいのかというのが分からなくなってしまうと思います。9番の具体的手法のところに、どのような講演して頂くのか、どのような対談するのかを記載するよう、次回審議までに修正をお願いしたいと思います。

【蒲原委員長】

渡邊専務、ありがとうございます。しっかりと分かるように記載いたします。

【森室長】

蒲原委員長、お疲れ様です。シナリオの件、リアル開催とハイブリッド開催と変わらないとなっていますが、変更になる箇所が出てくると思いますので、WEB開催時のシナリオ見直しをお願い致します。例えば、WEB開催の場合、国家斎唱の際起立はしないなど変更箇所があると思います。

【蒲原委員長】

WEB開催の場合、国家斎唱時には起立しなくていいのですか。

【渡邊専務理事】

完全WEB開催の場合は、起立してしまうと画面からはみ出してしまうので、着席のままがいいかと思います。そのように対応ご検討ください。

【蒲原委員長】

ありがとうございます。完全WEB開催のシナリオを作ります。

【吉村顧問】

講師の方に、現状の佐賀の課題・問題点を話してもらうのか、過去の取り組み経緯をお話頂き、新たな課題を発見するための手法としてやって行くのか、そのあたりご意見をお願いします。ご質問です。

【蒲原委員長】

専門家の方の地域課題への向き合い方を学んで、青年会議所の私たちの立場から、どういう風に関わっていくかを学んでいきたいと考えています。

【吉村顧問】

課題を把握していくことは大切ですが、それが何のためなのか、青年会議所として必要なのかが全く触れられていないので、背景・目的の部分にわかりやすく記載をお願いします。意見です。

【蒲原委員長】

吉村顧問、ありがとうございます。わかりやすいように追記いたします。ありがとうございます。

【兵働顧問】

この例会を受けて、講演を聞いて地域課題を見つけて、まちづくり委員会としての今年の今後の事業にどう繋げて行くか、イメージはあるのでしょうか。質問です。

【蒲原委員長】

地域運動につなげていこうと考えています。

【兵働顧問】

地域運動って何でしょうか。

【蒲原委員長】

年間の地域運動、課題だけではない解決をしていこうと考えています。

【兵働顧問】

せっかく例会として開催をするので、何かしら今後につなげるようにして頂ければと思います。意見です。

【溝口室長】

補足させて頂きます。今回の例会は、基本方針に書いてあります、一年間を通して地域運動を行う中で、講師の方のお話を聴きまして、その中で課題とか、解決方法を学んで、地域運動の一助となればと考えています。

【兵働顧問】

ありがとうございました。理解しました。

【渡邊専務理事】

一年間蒲原委員長が、地域貢献を模索する中で、課題を見つけるだけでなく、その先にどうやって地域に運動を根付かせるのか、専門的にやられている講師の講演を聞き、地域貢献を根付かせるための手法を教えて頂く、また青年会議所でやっている活動と専門的にやられている方の活動をそれぞれの難点と課題を照らし合わせることで、よりタッグを組んだ奉仕につなげるために講演頂くと私は理解しています。そういう形で講演頂けますと、各団体と一年間事業を進める蒲原委員長との想いがリンクして、何かしらの結論が出るのではないかと思いますので、そういう内容をぜひ講演の中に織り交ぜて頂くようお願いいたします。

【蒲原委員長】

渡邊専務、ありがとうございます。

【古賀出向理事】

蒲原委員長、お疲れ様です。更にいい事業のするためのアイデアを思いつきましたので、意見として聞いていただければと思います。一点目は、CSO の講師の方には、行政と具体的に如何に結びつきながら取り組んだかをお話頂けると、私たち青年会議所の今後の活動の参考になるのではないかと思いますので、ご検討よろしくお願ひいたします。

二点目、コロナが蔓延してきておりますので、WEB 開催時に講師の方も来場されてディスカッション等して頂くかも、講師の方の安全を考え検討頂き、備忘録に追記して頂ければと思います。

【蒲原委員長】

2点目の講師の方ですが、WEB 開催になった場合も会館に来ていただけるようになっています。シナリオの方に追記いたします。

【古川直前理事長】

蒲原委員長、お疲れ様です。皆さんがあなたのように、想いをしっかりと書き込んでください。
細かいところですが、シナリオをタイムスケジュール等が誤っていたりするので、その辺りも次回までに修正ください。以上です。

【島内理事長】

皆さんの意見の通り修正をお願いいたします。
先ほどの、専務と古賀出向理事の意見は非常に良いものだと思います。時間が無い中ですが、その意見を踏まえて議案上程して頂ければと思います。

【討議事項】

なし

【報告事項】

■ 第1号議案 2022年度 2月例会開催について

会員拡大・研修委員会

■ 第2号議案 2022年度 佐賀青年会議所シニア・クラブ総会及び懇親会について

国際・交流委員会

■ 第3号議案 2022年度 厄入厄晴祈願について

会員拡大・研修委員会

- 第4号議案 2022年度 仮会員研修について 会員拡大・研修委員会
- 第5号議案 2022年度 新入会員募集について 会員拡大・研修委員会
- 第6号議案 SNSアカウント等運用状況について 総務・広報委員会
- 第7号議案 理事会オブザーブ参加推進およびLOMセクレタリー担当の輪番について 総務・広報委員会
- 第8号議案 アジェンダシステムの検討について 総務・広報委員会
- 第9号議案 その他

16. 次回開催日程について

総務・広報委員会

- ・第3回 常任理事会 2月17日(木) 19:30~
- ・第3回 理事会 3月02日(水) 19:30~

17. 審議事項決定の確認

総務・広報委員会

18. 出席者の再確認

総務・広報委員会

19. 監事講評

監事 井内 政徳 君

皆様お疲れ様でした。本日も円滑な進行ありがとうございました。1点気になる点があるのですが、5月例会の議案が出ていないようですが、大丈夫でしょうか。二協一審でいくと、本日出しておく必要があると思います。一協一審でいくつもりでしょうか。(5月例会担当、ビジネス・防災対策委員会より経緯説明)

そういう経緯であれば大丈夫です。しっかり議案を作り込んでください。よろしくお願ひします。

また、ZOOMを使用した会議であり対面ではありませんが、会議中の態度でしたり、画面上での自分の見え方をもう少し考えてほしいと思います。蒲原委員長におかれましては、本日出ました意見をしっかりと議案に反映して頂きたいと思います。審議案件は常任等を経て出てきている訳ですので、誤字脱字等無いようにお願いします。コロナが蔓延してきていますが、出来ることをしっかり行い、島内理事長のもと佐賀青年会議所が益々発展することを祈念申し上げまして、監事講評とさせて頂きます。お疲れ様でした。

20. 閉会の辞

副理事長 山口 寛彰 君

議事録署名人

国際交流委員会

古賀智博

ビジネス・防災対策委員会

飯塚壽久

